

⑥故障・修理依頼・サービス

この製品に関してご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店もしくは当社まで
ご相談ください。

saga

保存用

ストロングライト 取扱説明書

ハンドタイプ『SL-8』

この度はストロングライトをお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございました。
お求めの製品を正しくお使い頂くために、この取扱説明書をよくお読みください。
尚、この取扱説明書は、いつでも見ることのできる場所に大切に保管してください。

①取扱上のご注意



注意

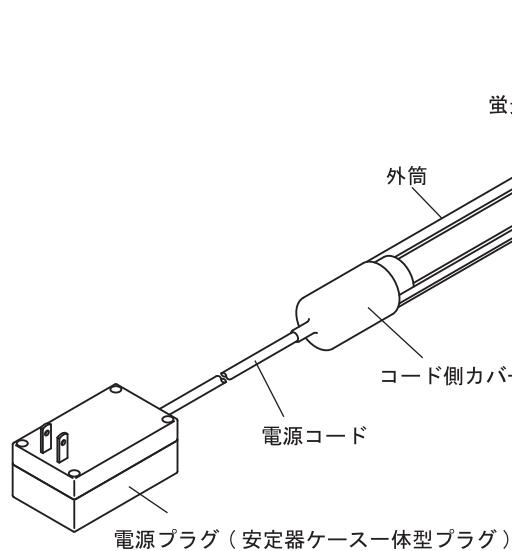
1. この製品は防滴構造です。防水構造ではありませんので水につけたり、水中で使用することは絶対にしないで下さい。感電や漏電の恐れがあり、大変危険です。
2. 製品の改造及び蛍光管以外の部品交換は、絶対にしないでください。製品の機能が低下したり故障の原因になるばかりでなく、感電や漏電等の事故のもとになり大変危険です。(蛍光管の交換は別途記載図の手順で行ってください。)
3. 電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。コードの破損の原因となります。また、コードが破損した場合には、直ちに使用を止めてください。感電や漏電の恐れがあり、大変危険です。
4. 電源プラグ(安定器ケース一体型プラグ)を抜く時には、電源コードを引っ張らずに必ず電源プラグを持って抜いてください。また、濡れた手で電源プラグを持たないでください。感電の恐れがあり、大変危険です。
5. この製品は通常の作業環境に対応できるように設計されています。使用できる温度範囲は0°C~40°Cです。冷凍室や高温作業場や極端に温度の高い場所等では使用できません。
6. 製品に表示された定格電圧以外での電圧では、絶対に使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
7. 50Hzと60Hzの地域により製品仕様が異なります。使用場所の電源周波数をご確認の上、適合する製品をご使用ください。適合しない製品を使用すると、故障や過熱の原因となります。
8. 紙や布をかぶせたりして使用しないでください。製品の温度が高くなり、火災等の事故の原因となり大変危険です。
9. 製品を故意に投げたり、落としたりしないでください。落下等のショックにより製品が故障(電子基板の損傷等)したり、蛍光管が破損したりすることがあります。

販売店



嵯峨電機工業株式会社 技術部
〒145-0076 東京都大田区田園調布南 10-5
TEL 03 (3758) 8691
FAX 03 (3759) 8263

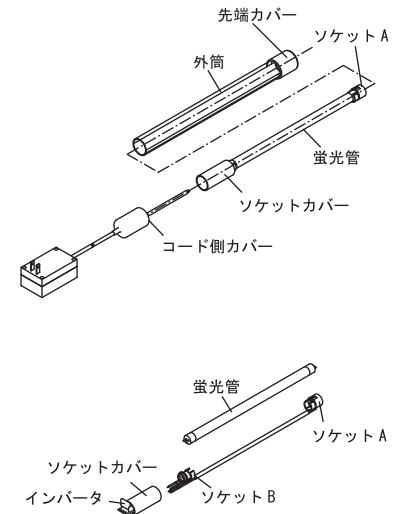
②各部の名称



④蛍光管の交換方法

※蛍光管の交換をする時は、必ず電源プラグをコンセントから外して行ってください。
コンセントに差し込んだままの状態で交換作業をすることは絶対にしないで下さい。
※消灯後しばらくは、蛍光管は高温ですので、十分に注意してください。
※蛍光管の交換は次の手順で行ってください。

1. 外筒からコード側カバーをはずし、中身を取り出してください。(コード側カバーと一緒に出てきます)
2. 更に先端のソケットAを外してから、蛍光管を外してください。
3. 新しい蛍光管をソケットBに差し込み、反対側にソケットAを側面からスライドさせるように取り付けて下さい。
4. 中身を外筒に収めて、コード側カバーを外筒にかぶせてください。その時に電源コードを少し引き出してください。(電源コードが引き出されないと、コード側カバーがしっかりと取り付かず、中で蛍光管が外れることがあります。)



③使用方法

1. 電源プラグ(安定器ケース一体型プラグ)をコンセントに差し込んでください。グローランプが内蔵されているので5秒位してから点灯します。(点灯用のスイッチはありません。)
2. 電源プラグを抜くと消灯します。
3. 製品を安全に永く使用していただくために、定期的に(1週間に1回程度)点検を行ってください。
 - ・ネジや部品の緩みはないか
 - ・本体やコードに損傷はないか。
 - ・蛍光管の点灯状態は良いか。
4. 製品のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物で拭いたりしないでください。変色や破損の原因となります。汚れがひどい場合には、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取ってください。

⑤仕様

型 式	S L - 8
電 源	A C 1 0 0 V 5 0 H Z / 6 0 H Z
蛍 光 管	8 W 直 管
消 費 電 力	1 0 W
点 灯 方 式	グローランプ点灯
寸 法	Φ 3 0 × 3 4 0
重 量	7 0 0 g
コ ー ド 長	5 m

※本仕様は改良のため予告なく変更する事があります。